

自己評価シート: 小学校第5学年【整数の性質】の学習内容

これは、学習した単元【整数の性質】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。
教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A : わかった
- B : 少しわからないところがあった
- C : わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B→チェック問題を解こう
- ・自己評価C →友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめたりしてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- ・チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【整数の性質】

【学習内容】偶数、奇数、及び倍数、約数の意味を理解し、偶数と奇数に仲間分けしたり、倍数と約数を求めたりすることができるようになろう。
この学習では、【偶数】、【奇数】、【倍数】、【公倍数】、【最小公倍数】、【約数】、【公約数】、【最大公約数】という【算数用語】が大切です。

	☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】
		啓林館 ページ	東京書籍① ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題
↓	・偶数、奇数の意味を理解し、整数を偶数、奇数に仲間分けすること	100～101	97～99	A B C	①	★学習している教科書会社の学習プリント 「偶数と奇数、約数と倍数」 【啓林館】自己評価テスト「整数」 【東京書籍】うでだめシート ★佐賀県教育センター 小学校算数学習プリント 小学五年【偶数と奇数】
↓	・倍数、公倍数、最小公倍数の意味を理解すること	102～103	100～101	A B C	②、③	
↓	・公倍数、最小公倍数の見つけ方を理解し、公倍数、最小公倍数を使って問題を解くこと	104～105	102～103	A B C		
↓	・約数、公約数、最大公約数の意味を理解すること	106～107	104～105	A B C	④、⑤、⑥	
↓	・公約数、最大公約数の見つけ方を理解し、公約数、最大公約数を使って問題を解くこと	108～109	106	A B C		

A、B、Cのいずれかを○でかこみましょう。

正解であれば、番号に色をぬりましょう。

【チェック問題】①偶数、奇数の意味を理解し、整数を偶数、奇数に仲間分けすること

H24_4月_中1・・・77.9%

にあてはまる数は何ですか。答えを書きましょう。

2でわり切れない整数を といいます。

H26_12月_5年・・・84.0%

次の数の中から奇数をすべて選んでかきましよう。

0 , 1 , 29 , 98 , 105

【チェック問題】②公倍数、最小公倍数のを見つけ方を理解し、公倍数、最小公倍数を使って問題を解くこと

H26_12月_5年・・・78.7%

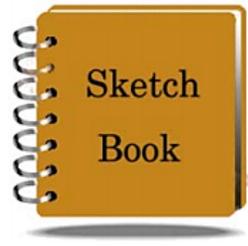
8と12の最小公倍数をかきましよう。

【チェック問題】③公倍数、最小公倍数の見つけ方を理解し、公倍数、最小公倍数を使って問題を解くこと

H26_4月_中1・・・49.3%

さとるさんは、弟といっしょに文ぼう具店へ買い物に行きました。さとるさんは、スケッチブック1冊とカラーペンを何本か買うことにしました。そして、弟は、スケッチブック1冊と色えんぴつを何本か買うことにしました。

文ぼう具店で売られているスケッチブック、カラーペン、色えんぴつの値段は、次のとおりです。



スケッチブック
1冊 300円



カラーペン
1本 100円



色えんぴつ
1本 80円

2人は、家の人と次のような約束をしています。

約束

- ・ 2人ともそれぞれ1000円までは、品物を買ってよい。
- ・ 2人それぞれの代金は、同じ金額にする。

約束を守って買うためには、さとるさんと弟は、代金をそれぞれ何円ずつはらえばよいですか。式や言葉を使って、求め方と答えを書きなさい。

ただし、「最小公倍数」という言葉を使って書くこととします。

※ スケッチブック、カラーペン、色えんぴつの値段には、消費税がふく含まれていることとします。

【チェック問題】④こうやくすう公約数、さいだいこうやくすう最大公約数の見つけ方を理解し、こうやくすう公約数、さいだいこうやくすう最大公約数を使って問題を解くこと

H26_12月5年・・・70.1%

24と42の最大公約数をかきましょう。

【チェック問題】⑤こうやくすう公約数、さいだいこうやくすう最大公約数の見つけ方を理解し、こうやくすう公約数、さいだいこうやくすう最大公約数を使って問題を解くこと

H29_12月5年・・・73.1%

次のア、イにあてはまる言葉を書きましょう。

まず、12の約数と、16の約数をすべて書きました。

次に、どちらの約数にもなっている数を○で囲みました。

12の約数 ①, ②, 3, ④, 6, 12

16の約数 ①, ②, ④, 8, 16

○で囲んだ1, 2, 4を、12と16の といいます。

その中でも、一番大きい数4を、12と16の といいます。

【チェック問題】こうやくすう⑥さいだいこうやくすう公約数、最大公約数の見つけ方を理解し、こうやくすう公約数、さいだいこうやくすう最大公約数を使って問題を解くこと

H24.4月_中1・・・45.3%

ひできさんが住んでいる町では、夏休みに祭りがあります。ひできさんは、祭りの中で行うクイズ大会のお手伝いをする事になりました。クイズ大会の賞品として、あめが60個、ビスケットが36枚用意されていました。

そこで、ひできさんは、それぞれ同じ数ずつに分けて1つのふくろに入れて、あめとビスケットがまじったふくろを、クイズに正解した人にわたすことにしました。

あめもビスケットもあまらないように、できるだけたくさんのふくろをつくろうと思います。あめとビスケットがまじったふくろを、いくつつくることができますか。

小学校第5学年【整数の性質】のチェック問題【解答】

①奇数

1、29、105

②24

③700円

④6

⑤ア 公約数、イ 最大公約数

⑥12ふくろ

【正答例】		
(式と言葉を使った例)	(言葉のみを使った例)	(主に式を使った例)
[求め方]	[求め方]	[求め方]
80と100の最小公倍数を求める。 80の倍数は、 80, 160, 240, 320, 400…	80と100の最小公倍数を求める。 80の倍数は、 80, 160, 240, 320, 400…	80と100の最小公倍数は、 400。
100の倍数は、 100, 200, 300, 400…なので、	100の倍数は、 100, 200, 300, 400…なので、	$400 + 300 = 700$
80と100の最小公倍数は、400となる。	80と100の最小公倍数は、400となる。	
だから、さとるさんと弟は、スケッチブックと別に400円分ずつ買い物をすればよい。	だから、さとるさんと弟は、スケッチブックと別に400円分ずつ買い物をすればよい。	
よって、2人それぞれがはらう代金は、スケッチブックの代金も合わせると $400 + 300 = 700$ で 700円となる。	よって、2人それぞれがはらう代金は、スケッチブックの代金も合わせると700円となる。	
答え 700円	答え 700円	答え 700円